

議会報告・意見交換会報告書

NO.1

(4 班)

開催日時	平成29年 4月24日 (月) 午後7:00~午後8:14		
開催場所	大山公民館		
出席議員 (自治会)	議員名①	(班長) 森山保人	
	議員名②	松野勝美	
	議員名③	中野哲朗	
		氏 名	
	司 会	松野勝美	
	開会挨拶	川津由雄 (おおやま老松自治会長)	
	閉会挨拶	矢羽田榮 (おおやま清流自治会長)	
	記 録	中野哲朗	
参加人数	20名 (内訳: 男性 16名、女性 4名) アンケート回収 19名		
主 意 見 要 望 回 答	○A氏		
	①大山こども園の具体的な予定はいつか。 また、3園統合となっているが、まだ、その段階ではないという話を聞いている。どうなっているのか。		
	<p>これまで交渉している状況は聞いている。平成29年度の第1四半期から工事を出す形となっており、その説明を受けた中では、まだ決まっていないなどという話は特に聞いていない。進入路の拡張工事、用地造成工事、建物すべて合わせて3億6,794万円の予算をあげて、進めようとしている。まだ話がついていないということは、予算説明の中では全然聞かなかった。</p>		
	②いつ開園の予定か。		
	<p>6月までには発注する予定。単年度で建てる予定だろうから、平成30年度には開園できる形で進めているものだと思う。</p>		
	③いずみ保育園は、10月頃から移動すると聞いているが、ほかの園が一緒になることが確認できていないとの報告があった。		
	<p>保護者の合意がどうなっているかを確認してみる。</p>		

議会報告・意見交換会報告書

NO.2

(4 班)

開催日時	平成29年 4月24日(月) 午後 7:00~午後 8:14
開催場所	大山公民館
<p>主 意 見</p> <p>・</p> <p>要 望</p> <p>・</p> <p>回 答</p>	<p>○B氏</p> <p>①移住支援関連事業については、どの市町村も力を入れていると思う。その中で、日田システムというか、日田の強みをどの程度打ち出しているか。</p> <div data-bbox="320 633 1449 779" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ふるさと教育事業(HITA PRIDE PROJECT)や都市圏での移住相談会、空き家情報収集・情報発信、農村体験支援事業、移住受入地域への応援事業などがある。</p> </div> <p>移住者が定着しない最大のネックには、地域コミュニティになじめないことが挙げられる。お宮や溝の掃除などに駆り出されることなど、意外と細かい部分で抵抗感を示すこともあるようなので、そのあたりを少し考える時代ではないか。</p> <p>(答弁なし)</p> <p>②図書館の窓口業務の委託について、何もかも民間委託という、合理化ができればいいという話ではないと思う。職員の相互派遣や蔵書の貸し借りなど福岡市の図書館との連携を検討できないか。一つの町で完結しなくてもよいと思うので、そういう道を模索してはどうか。</p> <div data-bbox="320 1355 1449 1641" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>淡窓図書館については、なかなか司書が確保できないという話だったが、実際には、司書を経験し家庭に入っている人もいて、そのあたりは把握ができていない。委員会でもいろんな意見が出た。今回は3年間の委託契約だが、次は経験と意欲のある市民がそのあたりを支えていけるように取り組んでみてはという意見もあった。ご意見があったような、周りとの連携も模索しながら考えていきたい。</p> </div> <p>③中学生学びアップ事業について、場所の問題はあるが、公共ということを考えた時に、少なくとも平等を考えてほしい。1年間のモデル事業として状況を見ながら進めてほしい。大山町の時代に、ケーブルテレビを活用した「ワトソン英会話」のようなものがあった。この事業のフォローアップとして、考えられないか。</p>

議会報告・意見交換会報告書

NO.3

(4 班)

開催日時	平成29年 4月24日(月) 午後 7:00~午後 8:14
開催場所	大山公民館
<p>主 意 見</p> <p>・</p> <p>要 望</p> <p>・</p> <p>回 答</p>	<p>④産業建設委員会所管の事業について、評価されているというが、誰から評価されているか、どういうものが評価されているかをもっと具体的に示してほしい。少なくとも、今年度の事業の中でどの程度やっていくか。終着点が見えるような計画づくりをお願いしたい。</p> <p>(答弁なし)</p> <p>○C氏</p> <p>①丸の内保育園だけが病児保育事業をやっている。将来、中央病院にもできる。大山については、こども園の新設のときから始まるのか？</p> <div data-bbox="320 969 1449 1066" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>最初から入る予定となっている。丸の内保育園については、一部屋しかないので、二部屋にしてほしいという要望を出している。</p> </div> <p>○D氏</p> <p>①日田は森と水の町というが、今が最高の状態と思っているのか。それが違うとしたら、どのあたりに原因があるか。ダムのおかげで安心・安全は確保されたが、水質の面ではかなり後退している。松原ダムの汚泥が一番の原因ではないかと思うので、まず見ていただきたい。いろいろな知恵を出し合って、具体的な対策を講じてほしい。</p> <div data-bbox="320 1406 1449 1547" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>水量は増加しているが、水質の面がなかなか良くなっていないのが現状だと思う。水郷日田といわれる川となるように、いろんなアクション・働きかけを行っていきたい。水資源対策特別委員会にも、今日の御意見は報告する。</p> </div> <p>○E氏</p> <p>①大山に移住してきた若い世代が子育てをする環境を整えることが大事である。中学生学びアップ事業は、アオーゼのみでの土曜日の開催か。子供だけではアオーゼには行けない。そういう環境をすべて鑑みる移住支援が必要ではないか。本を指定したら、公民館で借りれるシステムが数年前に導入された。この実績を教えてほしい。また、移動販売車に依頼して、淡窓図書館の本の貸し出しを委託して、遠くまで届けてあげる方法は取れないのか。</p>

議会報告・意見交換会報告書

NO.4

(4 班)

開催日時	平成29年 4月24日(月) 午後 7:00~午後 8:14
開催場所	大山公民館
主 見 意 見 ・ 要 望 ・ 回 答	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">アオーゼだけではなく、他のところでも実施する予定である。 今後、移動手段の確保が、高齢化の進んだ地域や子育てする中でも大きいと思うので、連携しながら、どうすれば一番うまくいくか、皆さんの意見も聞きながら、進めたい。図書館の現状は、のちほど回答したい。</p> <p>②住民自治組織について勉強したが、この組織はいいものだと思う。将来、大山にもできるといいと考えるが、予算を否決した理由と自治組織とは何か聞かせてほしい。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">事業概要は「安心して暮らせる地域をつくるため、地域のまちづくり活動や、行政の事務の部分的な受託などを行う住民自治組織を振興局管内に設立するもの」。大山では、平成30年度からの開始に向けた住民の説明会、研修会を平成29年度に開催し、地域住民との対話の場をつくることになっている。予算については否決ではなくて、その部分の修正である。平成28年度中に上津江・中津江地区での組織を立ち上げるために執行すべき予算が執行されていないことなどから、賛否両論あった。総務環境委員会の中で採決したら、予算修正に3人が賛成、原案に3人が賛成。同数のため、委員長が修正を決めた。本会議でも予算修正が賛成多数で可決された。</p> <p>○B氏</p> <p>⑤機能的に行政サービスが地域の活性化になじまなくなっている。昔の村落共同体として思いがみんな一緒のときは非常にやりやすかったが、もう限界がきている。それを考えた時に行政とNPO、自治会、株式会社のいいものをあわせた組織みたいなものが新しい形として要求され始めている気がする。ここは、「なぜやるんだ」という行政側のしっかりした考え方というか、「これをやるのが皆さんにとっても非常に重要なことですよ」、みたいなものが出てこない、みんなプロじゃないのでよくわからんということだと思う。そういう意味の理論武装をしっかりとやっただけで説明する必要がある。特にお金の問題が絡んでくるので、継続というところで、新しい組織がそこでお金を稼ぎ出すという工夫も考えなければならないと思う。ぜひ議論していただきたい。</p> <p>(答弁なし)</p>

議会報告・意見交換会報告書

NO.5

(4 班)

開催日時	平成29年 4月24日(月) 午後 7:00~午後 8:14
開催場所	大山公民館
<p>主 意 望 回 答</p>	<p>○F氏</p> <p>①定住促進は、やり損ないが絶対に効かない。前もって、地域密着型の地域に入り込んだ活動をやるこの前提でいかないと、地域の人と新しく来た人がかけ離れる事態も考えられる。田舎になればなるほど、いろんなことがつながる。地域密着型で来てもらえるという形をぜひ取り入れてもらいたい。誰でもいいから来てくださいではなく、地域の溝が深まらないように連携をとりあえるような方向でやってもらいたい。</p> <p>(答弁なし)</p> <p>○A氏</p> <p>④日田市内を走っているコミュニティバスは、乗客が少ないようだが、それでも走らせる意味があるのか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>空気を運んでいると言われることもあるが、乗車率は上がっている。買い物や病院通いのために、このバスがないと困るという声もある。どうしたら利用率が上がるかについて担当委員会も意見を出すし、担当課も取り組んでいくと思う。ひたはしり号の平成28年4月から12月までの利用者は、68,849人である。</p> </div>

